

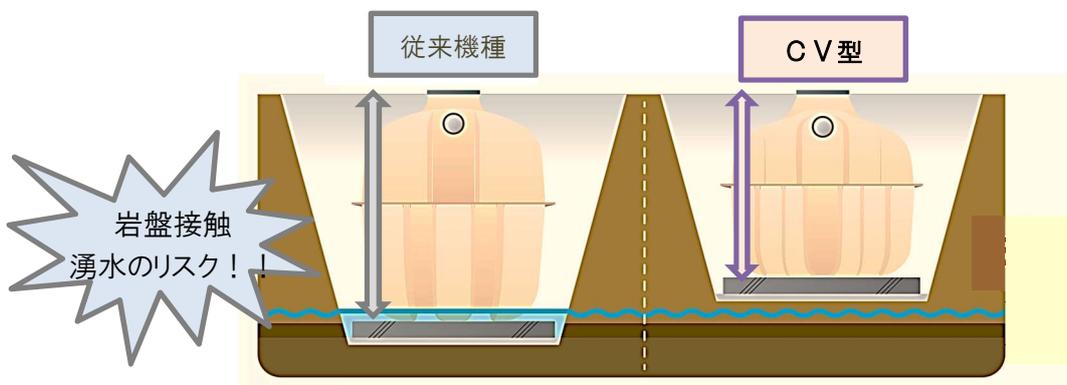
業界ダントツの全高超浅型ボディ浄化槽CV型に14~30人槽がラインナップ!!
フジクリーンの小型・中型浄化槽の全人槽帯で窒素・COD除去機能搭載し、閉鎖性
水域の水質改善に貢献。

浄化槽メーカーのフジクリーン工業株式会社（本社:名古屋市 代表取締役社長:木村秀昭）は、2019年9月21日より中型浄化槽CV型（14、18、21、25、30人槽）を発売します。今年3月に発売した35~50人槽に続いてのラインナップで、これにより弊社の5~50人浄化槽の全人槽帯で、窒素・CODの除去機能を有することになりました

<CV型の特長>

特長1 全高超浅型のコンパクトなボディで施工性が向上

CV型は14~21人槽で全高1,660mm、25~30人槽で全高1,860mmの業界ナンバーワンクラスの超浅型ボディを実現しました。これにより掘削土量の減少に加え、掘削時の湧水発生や岩盤接触のリスク軽減など、施工性の向上に貢献します。



特長2 窒素・COD除去性能を搭載

従来、弊社の一部の小型・中型浄化槽は、窒素とCODの除去機能を有していない機種がありましたが、CV型14~30人槽の発売により、5~50人槽浄化槽の全人槽帯において、窒素とCODの除去が可能になりました。生活排水に含まれる窒素の除去により、水環境の水質悪化防止に貢献します。



特長3 2019年度環境配慮型浄化槽に適合

今年度から厳しくなった環境配慮型浄化槽の消費電力基準に対しても、約6割の消費電力を実現しています。

特長4 シンプルな構造で容易な維持管理を実現

CV型は、担体を使用しない接触ろ床方式を採用。さらに槽外エア配管は1本となり、設置効率と導入後の維持管理の容易性の向上につながります。



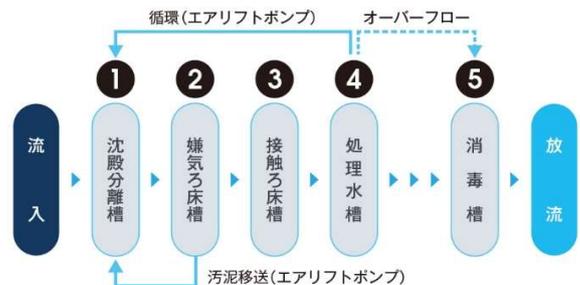
<製品概要>

- ・品名 中型浄化槽CV型
- ・人槽 14 (12)、18 (16)、
21 (20)、25、30 (28) ()は受注生産品
- ・発売日 2019年9月21日
- ・販売予定数 4,000基/年
- ・仕様 / 価格

型式	CV-14 (12)	CV-18 (16)	CV-21 (20)	CV-25	CV-30 (28)
処理方式	接触ろ床方式				
処理対象人員 人	14 (12)	18 (16)	21 (20)	25	30 (28)
最大横幅 mm	1,680	1,750		2,100	
最大縦幅 mm	2,650	3,380	3,880	3,370	3,940
全高 mm	1,660			1,860	
流入管底 mm	400			450	
放流管底 mm	500			550	
マンホール mm	φ450×3	φ450×2、φ600×1		φ450×3	φ450×2、 φ600×1
対応プロワ	EcoMac100	EcoMac120	EcoMac150	EcoMac200	
消費電力 (50/60Hz) W	69/69	86/86	91/100	130/150	
環境配慮型浄化槽	○	○	○	○	○
本体価格 (税別) 円	1,780,000	2,290,000	2,670,000	3,180,000	3,820,000

※各部寸法は外寸法で示しています。 ※本体価格は、北海道、離島を除きます。

・処理フロー



<新製品についてのお問合せ>

フジクリーン工業株式会社

営業部営業企画課 濱裕次郎 (080-2666-6328)

yujiro_hama@fujiclean.co.jp

総務部総務課 鈴木亜依 (052-733-0325)

ai_suzuki@fujiclean.co.jp

<会社概要>

フジクリーン工業株式会社 代表取締役社長 木村秀昭

設立 1961年2月16日

資本金 3億円

事業内容 浄化槽・産業廃棄物処理ユニットの研究開発、製造、販売、施工、メンテナンス
およびプロワ製造・販売